

予算審査特別委員会

第63号議案・平成21年度白石市一般会計補正予算(第4号)から第70号議案・平成21年度白石市下水道事業会計補正予算(第1号)までの計8議案については、定例会第3日目(9月7日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・山谷 清、副委員長・大町 栄信)で、9月10日に審査した結果、全会一致で可決しました。審査の中で論議された主な点は次のとおりです。

教育民生所管

〔質疑〕介護基盤緊急整備補助金及び施設開設経費補助金の趣旨について伺いたい。

〔答弁〕介護機能強化と雇用の創出が緊急的に求められていることを踏まえ、未来への投資として都道府県に基金等を造成し、各地域において将来必要になる介護施設、地域介護拠点の緊急整備を行うものとするものである。

施設開設経費助成特別対策

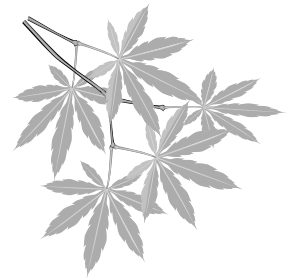
事業については円滑な施設の開設のためには施設のハード整備と一体的に早期から準備をすることが必要であり、その経費を助成することで、開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援するものである。

認知症高齢者グループホーム3施設、定員45人と小規模特養老人ホーム1施設、定員29人の整備を見込んで、事業所を指定したものである。

〔質疑〕事業者を選定するに当たって留意した事項について伺いたい。

〔答弁〕主な点は市民が利用する施設であることから、白石市に本拠を置き、この施設を立ち上げようとする事業者の支援を考慮することも、経営の安定性については、自前で土地建物を持っている事業者を最上位とし、土地、建物ともリースによるものは最下位の評価とした。これは自前で土地保有していれば撤退しにくいという判断からである。

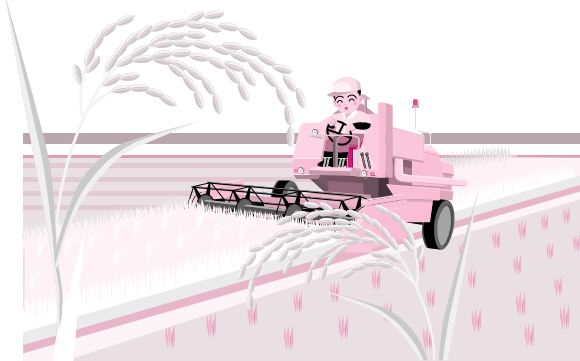
また、建物構造について、認知症関係の施設であることから、平屋建てで、入居者の防災上の安全確保と使い勝手も考慮したうえで2事業者を選定したものである。



〔質疑〕地域移行支度経費支援事業の概要について伺いたい。

〔答弁〕これは新規事業であるが、障害者支援施設、宿泊型の自立支援、精神病院等の入所者を対象に同施設に2年以上入所している障害者等が対象となる。

地域生活を開始するに当たり必要となる布団、まくら、シーツ等の寝具、タオル、照明器具などが対象となり、1人3万円以内で支援を行うものである。



〔質疑〕小学校費の修繕料91万円の内容について伺いたい。

〔答弁〕越河小学校の昇降口屋上防水改修、大鷹沢小学校の給食室入り口のシャッター修繕、それから白川小学校の給食室の煙突撤去及び体育館の西側の雨どい修繕を予定している。

総務財政所管

〔質疑〕市税過誤納還付金について、内訳を伺いたい。

〔答弁〕法人市民税で7月に1件1千500万円、8月に1件500万円の還付金が発生した。1件は平成20年11月に1千500万円を予定納付していたが、確定申告の結果、全額還付するものである。

2件目は、本年1月に70万円余を予定納付していたが、同じく、210万円余に確定したことから500万円余を還付するものである。